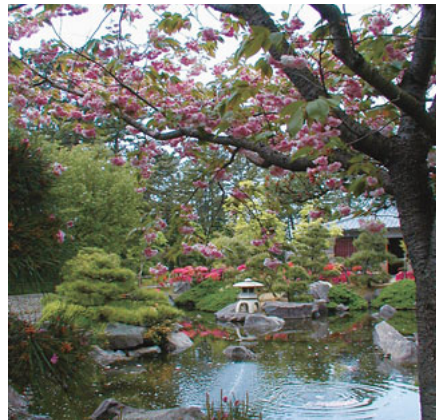




紅葉のしおさい公園



しおさい博物館



春のしおさい公園

しおさい博物館では、葉山周辺の海に生息する魚類、貝類、甲殻類、海藻類などを常設展示しています。葉山海岸の海藻類の標本などをはじめ、他では見られないような貴重で面白いものばかりです。また、昭和天皇がご研究されたヒドロ虫類の標本が展示されているコーナーも当館ならではの展示です。さらに今年4月には、天皇陛下から御下賜されたヨットを潮見亭より移動し、入口に展示しています。そのほか一階展示室では、絵画の展示など定期的に展示物を変えています。今まで知らなかった葉山の海を感じることで、しおさい博物館は、大人も子どもも楽しむことができる場所です。

しおさい公園は、葉山御用邸附属邸跡地に開設された公園です。三ヶ岡山を借景とした日本庭園には、流れ落ちる「噴井（ふけい）の滝」があり、茶室一景庵や潮見亭などの施設、海岸側にある黒松林からは、富士山や伊豆半島、大島などが一望できます。また、大正天皇崩御・昭和天皇皇位継承の地として町の史跡に指定され、園内には葉山しおさい博物館もあります。

春の庭園は桜やつつじが咲き誇り、夏の緑豊かな公園からは輝く海が望めます。秋になると、紅葉を眺めながらの散歩が楽しめ、冬は雪景色の中、茶室でお茶を味わうこともできます。葉山の四季を、しおさい公園で感じてみるのはいかがでしょうか。

しおさい公園・博物館

特集

博物館



葉山海岸の海草類の標本



天皇陛下からの御下賜ヨット



博物館オリジナルの書籍



茶室一景庵



一色海岸が眺められます



お話を伺ったご夫婦

【来園していたご夫婦のお話】

しおさい公園に来るようになって約8年。自分の庭だったら手入れにも相当お金がかかるけど、3000円の入園料で庭園が楽しめることに魅入り、今では月に1、2回訪れます。しおさい公園は「葉山のシンボル」だと思います。県外からのお客様が来た時も必ず案内しますが、茶室のお茶もおいしく、皆さんにとっても喜ばれる場所ですね。園内に入っつてすぐ、外の世界とは切り離されたような特別な空間だと感じます。一度中に入ると、ここからは道路なども見えず、自然のもので溢れている。春夏秋冬と、来るたびに視線のいく花木・集まる鳥が違い、新しい発見ばかりです。また、近隣の神奈川県立近代美術館や山口蓬春記念館を同日に利用した場合、半券提示で入園料50円引きの制度も便利だと思います。

【しおさい公園だより】

町ホームページでも、今年の4月から「しおさい公園だより」のコーナーが始まりました。写真で見えてわかる公園の今、博物館の展示情報やちょっとしたこぼれ話など内容はさまざま。是非ご覧ください。

【しおさい公園・博物館の利用について】

入園料は、高校生以上一般が3000円（団体2500円）、小・中学生一般が1500円（団体1000円）です。※博物館の入館料含む
 茶室一景庵と潮見亭は、利用日の90日前から予約することができ、
 時間・料金は9時から12時30分、13時から16時30分の半日で4000円（町民以外は8000円）、9時から16時30分の全日で8000円（町民以外は16000円）です。

問合せ しおさい公園 ☎876・1140



昭和天皇の御下賜標本



博物館の常設展示



噴井（ふけい）の滝